

装着に必要な部品と装着要領



フィット GE8 / フリード GB3
CVT

ご準備いただく部品

部品名	品番	数量	備考	参考単品価格 (税抜)
パッキン、トルクコンバーターケース	21811-RE5-000	1		¥1,340
フィルター COMP.、エレメント	25450-PWR-003	1		¥860
Oリング	91303-PWR-003	1	43 × 1.9	¥95
パッキン、リニアソレノイド	28252-RE5-000	1		¥190
ベアリング、シールドボール	91004-RE5-003	2		¥1,720

上記の他に、オイルシールは必要に応じて手配してください。

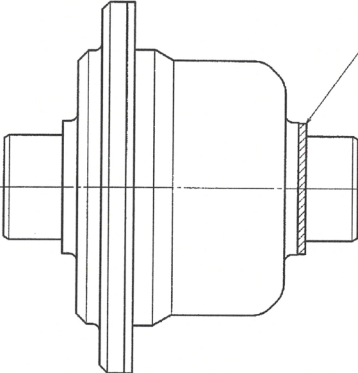
また、ミッションの油温を常時確認できるように、油温計を装着してください。

■ミッションの分解・組立要領

- 1 下図のように、サイドベアリングをLSDに圧入する前にLSD付属のスペーサーをボスに挿入してください。
- 2 フライホイールケースとコントロールバルブボディを取り外す。この際に、ATFパイプが抜けるので、それらを元の位置に戻せるように慎重に作業をしてください。また、ポールスプリングがはずれるので、組立時に正常位置にもどすこと。
- 3 ATFストレーナを点検し、必要に応じて清掃・交換してください。
- 4 油温計を装着してください。(ドレンへ装着する場合、ドレンネジはM18×P1。5. 装着方法は、油温計メーカーにご相談願います。)
- 5 リングギヤ締め付けトルク : 101N・m (10.3Kgf・m)

37110-48 スペーサー
GE8 CVT用LSDに付属

【ご注意】サイドベアリング圧入前にスペーサーを挿入し、圧入の際はスペーサーが軸心に対して偏心しないように注意してください。

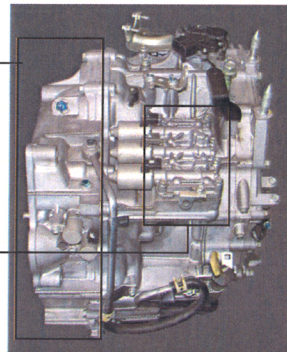


ホンダ フィットGE8 CVT用LSD
CHF87120 カーボンLSD
CSHF87120 カーボンLSD Type-Street

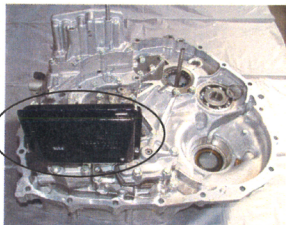
フライホイールケース

コントロールバルブボディ
(ATFパイプを内蔵)

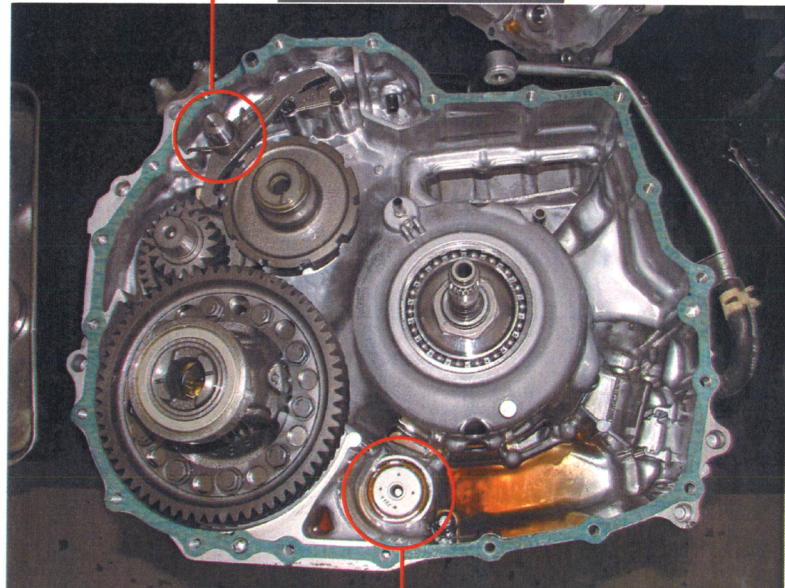
ポールスプリング



ATFストレーナ



フィルターCOMP.、エレメント



■メンテナンスおよび運転操作上のご注意

- 1 オイルは、ホンダ純正ATFオイル(CVT専用)をご使用ください。他銘柄オイルによる性能・耐久性は保証できません。
- 2 加速・旋回時には特にハンドルを両手でしっかり保持してください。
LSDを装着した車両は加速時にハンドルキックバックやトルクステアが発生しますので、ハンドルの手の平回しや、内かけ操作は非常に危険ですから、このような操作は絶対にしないでください。
- 3 慣らし運転は、市街地300Kmとし、走行後オイル交換願います。その後は、3000Kmごとに交換してください。
サーキット走行や激しい走行をした場合は、走行距離に関係なく早めにオイル交換してください。
オイル交換の都度、オイルが黒くなっていますが、異常ではありません。
- 4 必ず油温計を装着してミッションオイルの温度を監視して、120度以下でご使用ください。
- 5 レース・競技用部品ですので、走行開始後の保証は一切できません。
- 6 ロック状態や異音など、異常を感じたらただちに運転を停止して、点検し、必要に応じて修理してください。